

北部3村商工会 令和5年度地域動向調査

調査報告書

令和5年11月



アンケート調査概要

目的	国頭村・大宜味村・東村内事業者の現状・課題・要望などを把握し、小規模事業者への支援を強化することを目的に、アンケート調査・分析を行う。
調査対象	国頭村・大宜味村・東村内事業者
調査日	令和5年10月～11月
方法	調査票によるアンケート形式
回収数	57件

アンケート用紙

令和5年度地域企業動向調査

国頭村商工会・東村内商工会・大宜味村商工会

本調査は、商工会の定める経営状況把握調査の一環として、小規模事業者への定額助成を目的として実施いたします。調査結果は、統計分析に活用させていただきますので個人の情報特定されることはありません。

＜事業者情報＞該当するものに○をしてください。

業 種	製造業	建設業	小売業	サービス業	飲食業
従業員数	0名 ・ 1～5名 ・ 6～10名 ・ 11名～20名				

01 貴事業所の経営状況について、各項目について、増減と比較した全年度の経過をお答えください。(各項目一つずつ、当てはまるものに○) ※今年度(※)は月については実績確認済みで調査ください。

1. 売上	①増加している	②変わらない	③減少している
2. 経常利益	①増加している	②変わらない	③減少している

02 01で「増加している」上回答した方のみ、増加した要因をお答えください。当てはまるものを全て○をつけてください。(複数回答可)

増加した項目	増加した要因
1. 売上	①顧客の増加 ②販路の増加 ③販売単価の上昇 ④その他 ()
2. 経常利益	①売上の増加 ②仕入・原材料費の減少 ③固定費の減少 ④業務効率化による生産性の向上 ⑤その他 ()

03 貴事業所の経営上の課題について、下記の項目について感じている割合をお答えください。(各項目一つずつ、当てはまるものに○)

詳細項目	①非常に感じている	②やや感じている	③あまり感じない	④全く感じない
	①	②	③	④
(記入例) →	①	②	③	④
1. 売上の不振・伸び悩み	①	②	③	④
2. 販路開拓の遅れ	①	②	③	④
3. 人材確保の遅れ	①	②	③	④
4. 原材料・仕入価格の上昇	①	②	③	④
5. 売価の低下	①	②	③	④
6. 事業承継	①	②	③	④
7. 人材不足	①	②	③	④
8. 人材の育成	①	②	③	④
9. 経理処理・税務処理等	①	②	③	④
10. その他 ()	①	②	③	④

※その他は () に具体的な内容を記入。

04 貴事業所の経営上の課題について、上記03の項目以外に課題があれば、その具体的な内容と感じている割合をともに自由に記入ください。

(自由記述)

05 請求に受け付けた支援額とその満足度をお答えください。(複数回答可)

支援メニュー	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満	⑤感じない
	①	②	③	④	⑤
(記入例) →	①	②	③	④	⑤
1. 補助金申請支援	①	②	③	④	⑤
2. 融資あっせん	①	②	③	④	⑤
3. 経営計画策定支援	①	②	③	④	⑤
4. 経営相談支援	①	②	③	④	⑤
5. セミナーの開催	①	②	③	④	⑤
6. 専門家派遣	①	②	③	④	⑤
7. その他 ()	①	②	③	④	⑤

※同じ内容の複数回答を許す。
※その他は () に具体的な内容を記入。

06 今後商工会に求めることなどをお答えください。(複数回答可)

(1) 各種支援制度・種別(後者の詳細性は「04」の方法) (当てはまるものを全て○)

①メニュー ②助成金(補助) ③融資(貸付) ④人材育成 ⑤その他 ()

(2) 経営計画策定などのコンサルティング機能の強化 (当てはまるものを全て○)

①経営分析 ②診断分析 ③経営計画策定 ④人材育成 ⑤その他 ()

(3) 商工会・商売会等の販路開拓支援の強化 (当てはまるものを全て○)

①販路開拓 ②販路会 ③ECサイト構築 ④ECサイト作付支援 ⑤その他 ()

(4) 地域内のビジネスマッチング機能の強化 (当てはまるものを全て○)

①販路開拓の支援 ②個別マッチング機能の強化 (会員の紹介) ③その他 ()

(5) テーマ別セミナー等の開催 (当てはまるものを全て○)

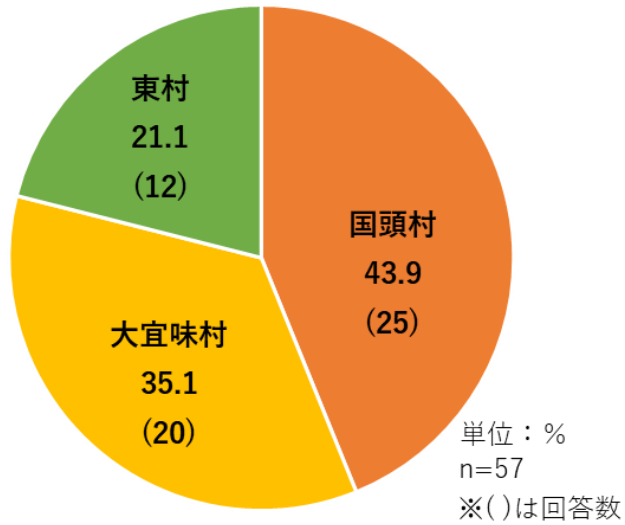
①経営計画策定 ②マーケティング ③財務会計 ④ECビジネス
⑤販路開拓 ⑥RFP策定 ⑦衛生管理 ⑧補助金等制度説明会
⑨働き方改革の推進 ⑩その他 ()

07 その他、商工会への要望などがあれば自由に記入ください。

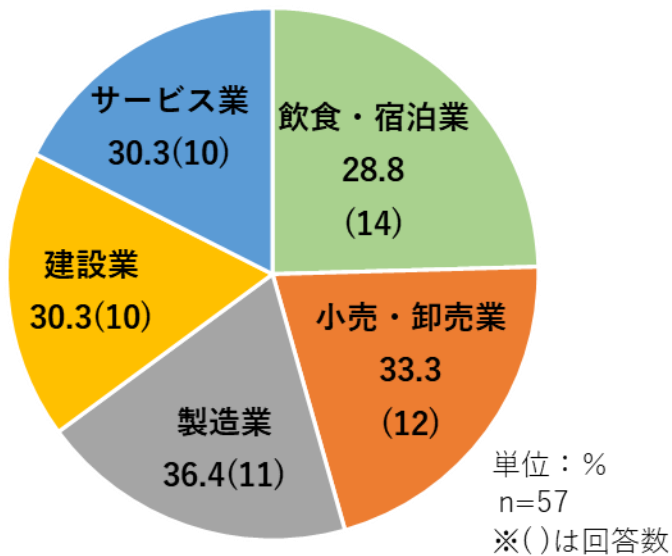
(自由記述)

アンケート回答者概要

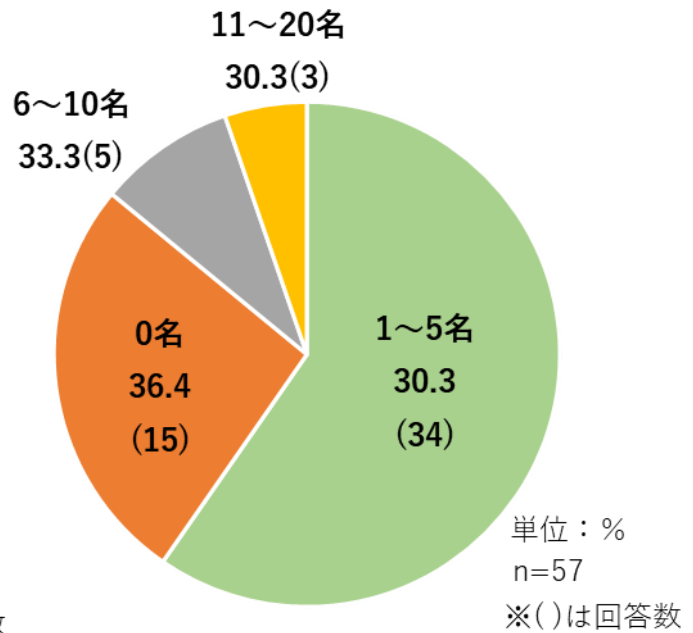
地域



業種



従業員数

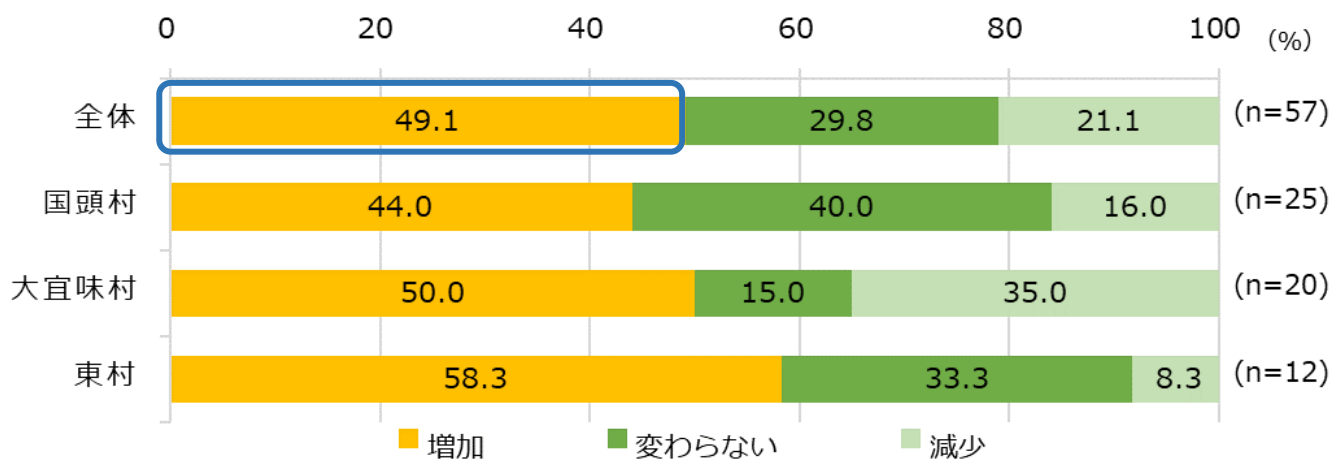


Q1. 経営状況の変化

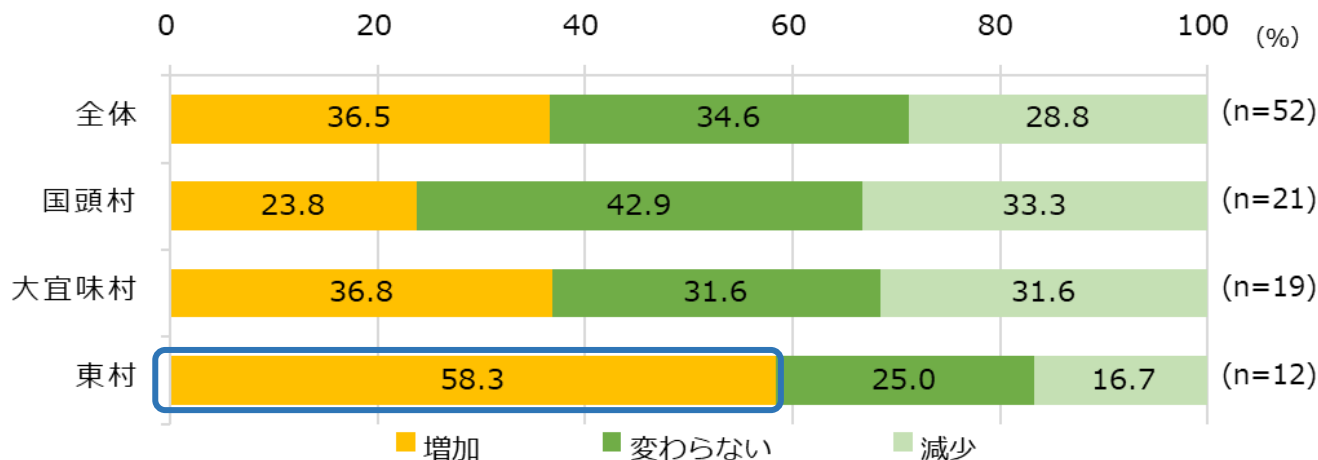
- 売上額について、全体では「増加」の回答が最も多く49.1%、次いで「変わらない」が28.6%、「減少」が21.4%で、全体の約半数は売上額が増加傾向にある。
- 経常利益について、全体では「増加」との回答が最も多く34.6%、次いで「変わらない」が34.6%、「減少」が16.7%で、地域別で見ると東村の「増加」割合が高い。

Q1. 貴事業所の経営状況について、昨年度と比較した今年度の状況を教えてください。
(各項目一つずつ、当てはまるものに○) ※今年度については実績見込みでご回答ください

売上額



経常利益



Q1. 経営状況の変化

- 業種別にみると、国頭村では売上額の増加が多い業種は「製造業」と「飲食・宿泊業」、減少が多い業種は「建設業」。経常利益の増加が多い業種は「製造業」で、減少が多い業種は「飲食・宿泊業」となっている。
- 大宜味村では、売上額の増加が多い業種は「製造業」と「小売・卸売業」、減少が多い業種は「建設業」と「サービス業」。経常利益の増加が多い業種は「サービス業」で、減少が多い業種は「建設業」と「サービス業」となっている。
- 東村では、売上額の増加が多い業種は「サービス業」、減少が多い業種は「建設業」。経常利益の増加が多い業種は「飲食・宿泊業」で、減少が多い業種は「小売・卸売業」となっている。

【Q1の業種別の回答割合】

国頭村		問1. 経営状況について							
		売上額				経常利益			
属性		回答数	増加している	変わらない	減少している	回答なし	増加している	変わらない	減少している
業種	製造業	5	60.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0
	建設業	6	16.7	33.3	50.0	0.0	16.7	33.3	33.3
	小売・卸売業	4	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0
	サービス業	4	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0
	飲食・宿泊業	5	60.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0

大宜味村		問1. 経営状況について							
		売上額				経常利益			
属性		回答数	増加している	変わらない	減少している	回答なし	増加している	変わらない	減少している
業種	製造業	6	66.7	16.7	16.7	0.0	33.3	50.0	16.7
	建設業	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	小売・卸売業	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
	サービス業	4	25.0	25.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	飲食・宿泊業	5	60.0	0.0	40.0	0.0	40.0	20.0	40.0

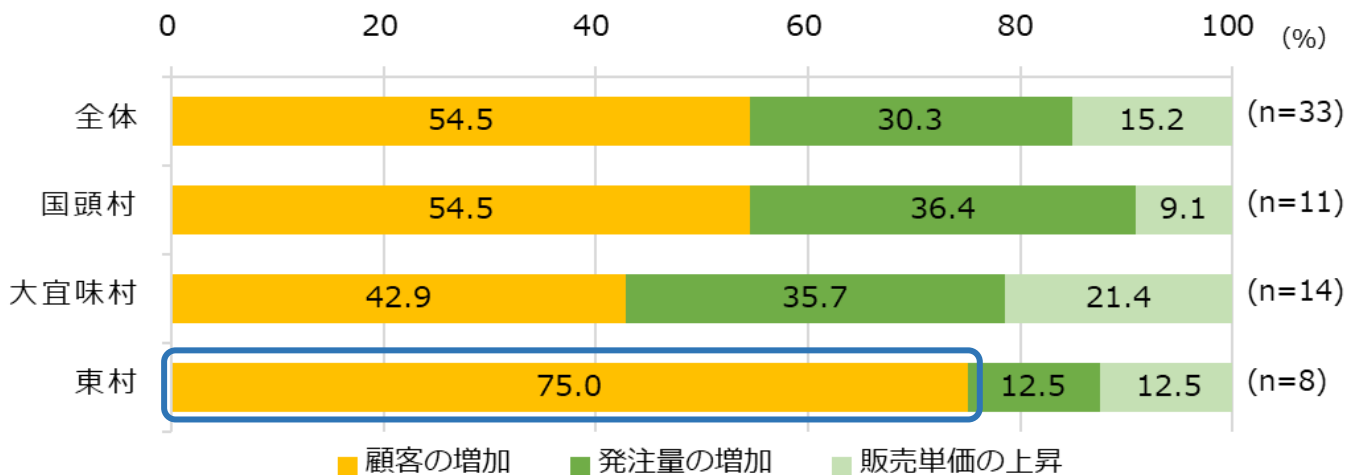
東村		問1. 経営状況について							
		売上額				経常利益			
属性		回答数	増加している	変わらない	減少している	回答なし	増加している	変わらない	減少している
業種	製造業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	小売・卸売業	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	サービス業	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	飲食・宿泊業	4	75.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0

Q2. 変化の要因

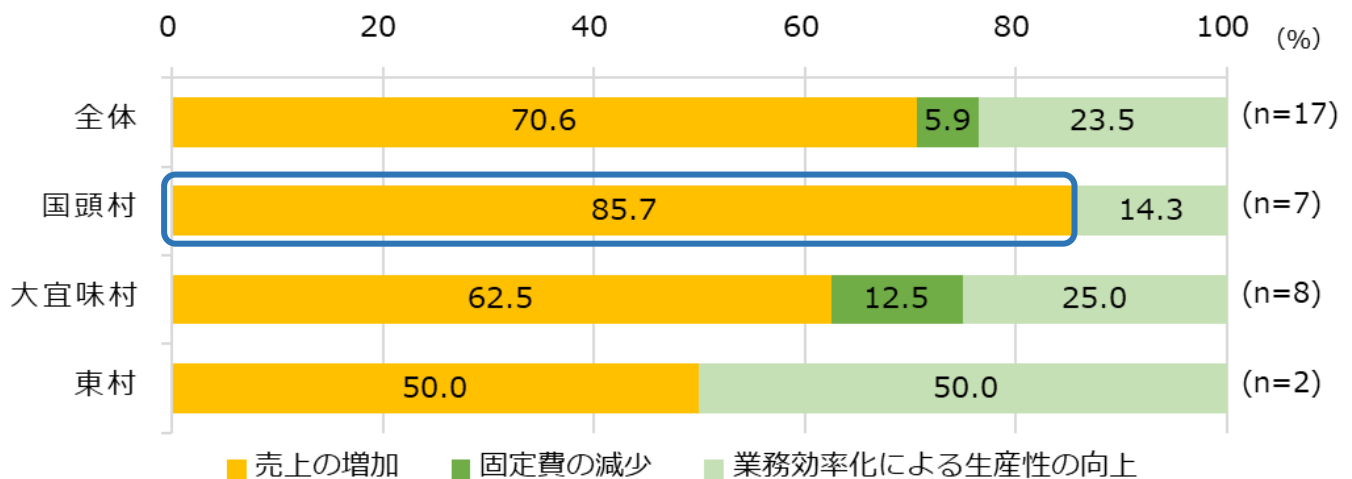
- 売上額が「増加」と回答した事業所のうち、全体の54.5%が「顧客の増加」、30.3%が「発注量の増加」、15.2%が「販売単価の上昇」を売上額の増加要因と回答しており、地域別で見ると、東村は「顧客の増加」が売上増加の要因とする割合が高い。
- 経常利益が「増加」と回答した事業所のうち、全体の70.6%が「売上の増加」、5.9%が「固定費の減少」、23.5%が「業務効率化による生産性の向上」を経常利益の増加要因と回答しており、地域別で見ると、国頭村は「売上の増加」が経常利益増加の要因とする割合が高い。

Q2. Q1で「増加している」と回答した方のみ、増加した要因をお答えください。
当てはまるもの全てに○を付けてください。（複数回答可）

売上額の増加要因



経常利益の増加要因



Q2. 変化の要因

【Q2の業種別の回答割合（参考）】

国頭村

属性		回答数	問2. 増加した要因について						
			売上額			経常利益			
			顧客の増加	発注量の増加	販売単価の上昇	売上の増加	仕入・原材料費の減少	固定費の減少	業務効率化による生産性の向上
業種	製造業	3	33.3	66.7	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	小売・卸売業	2	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業	2	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	飲食・宿泊業	3	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

大宜味村

属性		回答数	問2. 増加した要因について						
			売上額			経常利益			
			顧客の増加	発注量の増加	販売単価の上昇	売上の増加	仕入・原材料費の減少	固定費の減少	業務効率化による生産性の向上
業種	製造業	5	20.0	60.0	20.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小売・卸売業	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業	1	100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	25.0	25.0
	飲食・宿泊業	6	50.0	16.7	33.3	66.7	0.0	0.0	20.0

東村

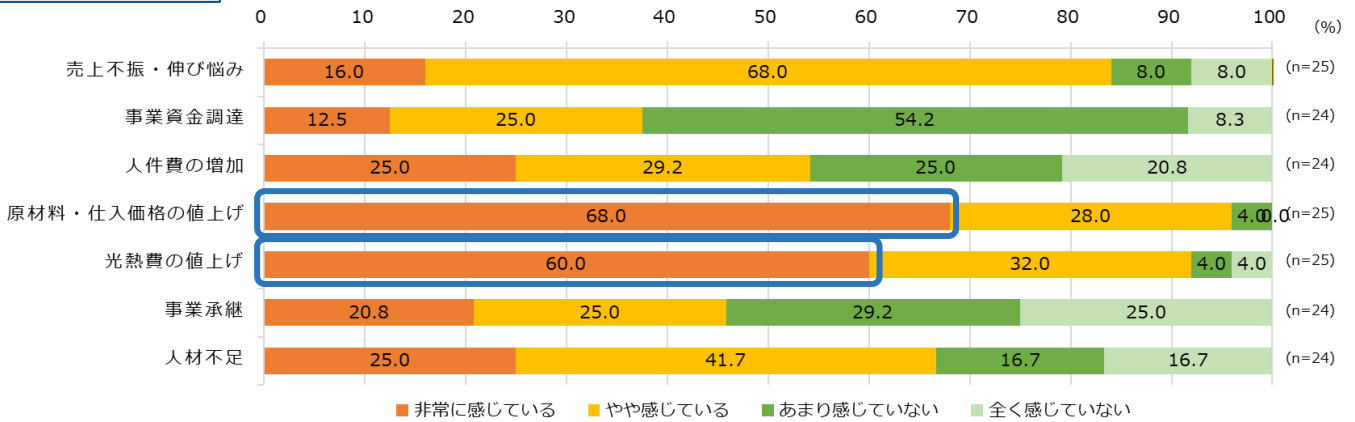
属性		回答数	問2. 増加した要因について						
			売上額			経常利益			
			顧客の増加	発注量の増加	販売単価の上昇	売上の増加	仕入・原材料費の減少	固定費の減少	業務効率化による生産性の向上
業種	製造業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小売・卸売業	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	飲食・宿泊業	3	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0

Q3. 経営課題

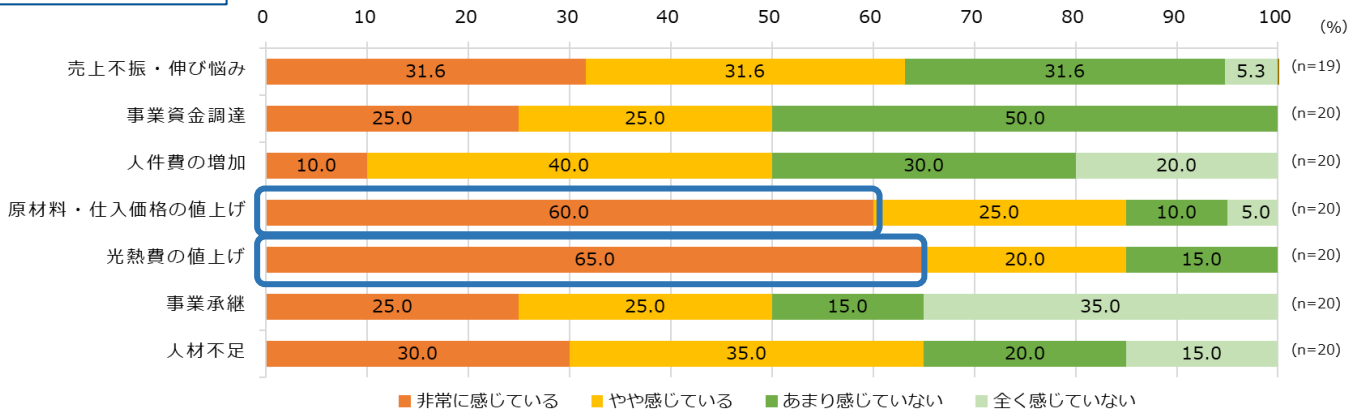
- 国頭村において課題を「非常に感じている」との回答が全体の過半数となったのは「原材料・仕入価格の値上げ (68%)」、「光熱費の値上げ (60%)」となっている
- 大宜味村において課題を「非常に感じている」との回答が全体の過半数となったのは「原材料・仕入価格の値上げ (60%)」、「光熱費の値上げ (65%)」となっている
- 東村において課題を「非常に感じている」との回答が全体の過半数となったのは「原材料・仕入価格の値上げ (83.3%)」となっている
- 各地域において、価格高騰によるコストの増大が経営に大きな影響を与えている

Q3. 貴事業所の経営上の課題について、下記の項目について感じている度合いを教えてください（各項目一つずつ、当てはまるものに○）

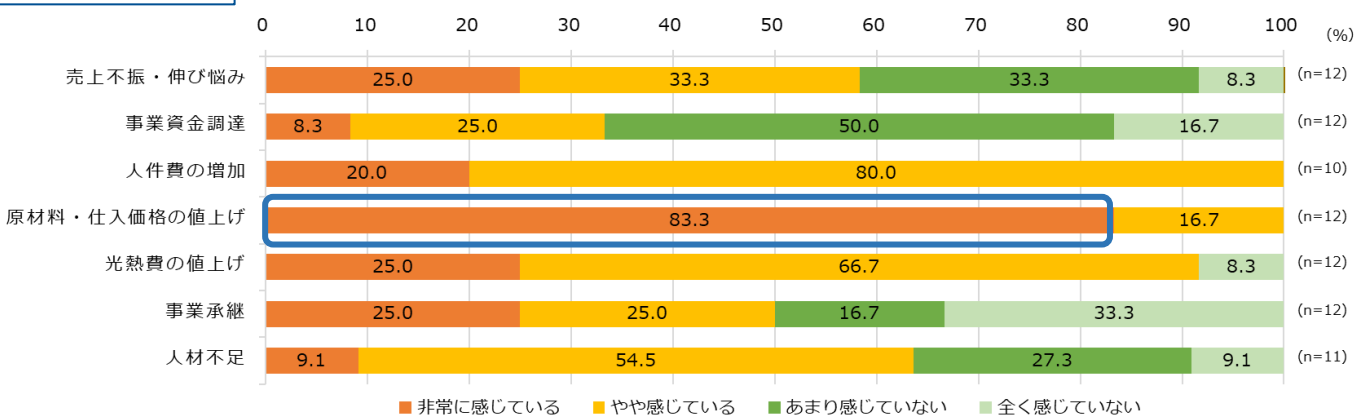
国頭村



大宜味村



東村



Q3. 経営課題

【Q3の業種別の回答割合（参考）】

国頭村

		問3. 経営課題について									
属性		回答数	売上不振・伸び悩み	事業資金調達	人件費の増加	原材料・仕入価格の値上げ	光熱費の値上げ	事業承継	人材不足	人材育成	経理処理・税務処理等
業種	製造業	5	60.0	40.0	20.0	80.0	80.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	建設業	6	0.0	0.0	50.0	66.7	50.0	16.7	50.0	33.3	33.3
	小売・卸売業	4	25.0	0.0	25.0	75.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	サービス業	4	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	50.0
	飲食・宿泊業	5	0.0	20.0	20.0	80.0	60.0	60.0	40.0	20.0	20.0

大宜味村

		問3. 経営課題について									
属性		回答数	売上不振・伸び悩み	事業資金調達	人件費の増加	原材料・仕入価格の値上げ	光熱費の値上げ	事業承継	人材不足	人材育成	経理処理・税務処理等
業種	製造業	6	16.7	16.7	16.7	50.0	83.3	16.7	16.7	16.7	0.0
	建設業	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	小売・卸売業	3	0.0	33.3	0.0	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0
	サービス業	4	50.0	0.0	0.0	75.0	50.0	25.0	25.0	0.0	50.0
	飲食・宿泊業	5	40.0	40.0	0.0	60.0	60.0	20.0	40.0	40.0	20.0

東村

		問3. 経営課題について									
属性		回答数	売上不振・伸び悩み	事業資金調達	人件費の増加	原材料・仕入価格の値上げ	光熱費の値上げ	事業承継	人材不足	人材育成	経理処理・税務処理等
業種	製造業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	2	100.0	0.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	小売・卸売業	4	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	サービス業	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	飲食・宿泊業	4	25.0	25.0	0.0	75.0	50.0	50.0	0.0	25.0	75.0

Q4. 経営課題（自由記述）

- 経営上の課題について、自由記述においては「価格高騰」の他、「生産性」、「販路」、「集客」、「人材」に関する課題がコメントされている。

Q4. 貴事業所の経営上の課題について、上記Q7の項目以外に課題があれば、その具体的内容と感じている度合いとともに自由にご記入ください。

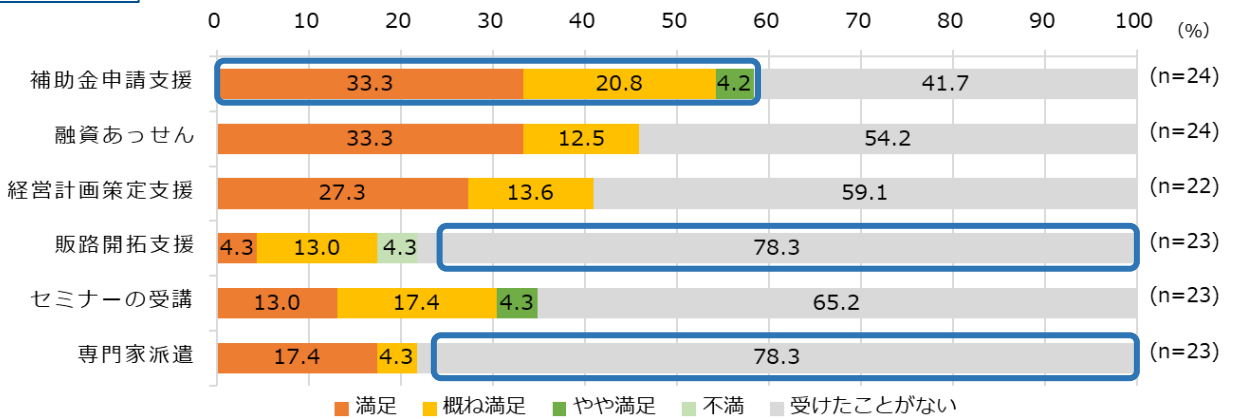
業種	回答（自由記述）
製造業	<ul style="list-style-type: none">・ 生産性向上・ 販路拡大と販路先を見つけること
建設業	<ul style="list-style-type: none">・ 若手の育成および人材不足
小売・卸売業	<ul style="list-style-type: none">・ 仕入調達コストの増加
サービス業	<ul style="list-style-type: none">・ 競合他社の増加による売上不振・伸び悩み・ 税金や仕入れ価格の高騰
飲食・宿泊業	<ul style="list-style-type: none">・ 建物の老朽化による生産性の低下、管理コストの増加・ 集客方法

Q5. 支援策への満足度

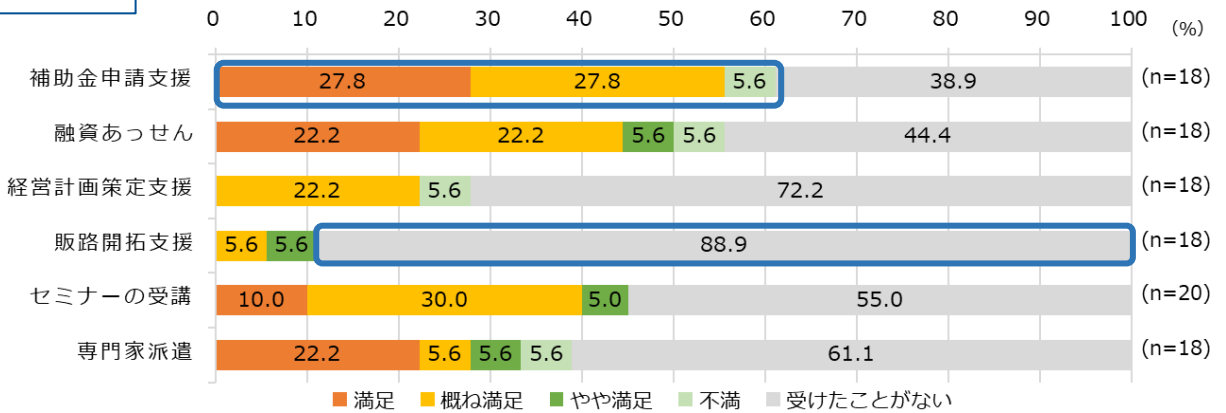
- 国頭村では「補助金申請支援」を受けた経験のある事業所が最も多く全体の約6割。受けた経験のない支援策で最も多いのは「販路開拓支援」と「専門家支援」で全体の約8割弱。
- 大宜味村では「補助金申請支援」を受けた経験のある事業所が最も多く全体の約6割。受けた経験のない支援策で最も多いのは「販路開拓支援」で全体の約9割弱。
- 東村では「補助金申請支援」と「融資あっせん」を受けた経験のある事業所が最も多く全体の約7割弱。受けた経験のない支援策で最も多いのは「販路開拓支援」と「専門家派遣」で全体の約6割弱。

Q5. 過去に受けた支援策とその満足度を教えてください※複数回答可

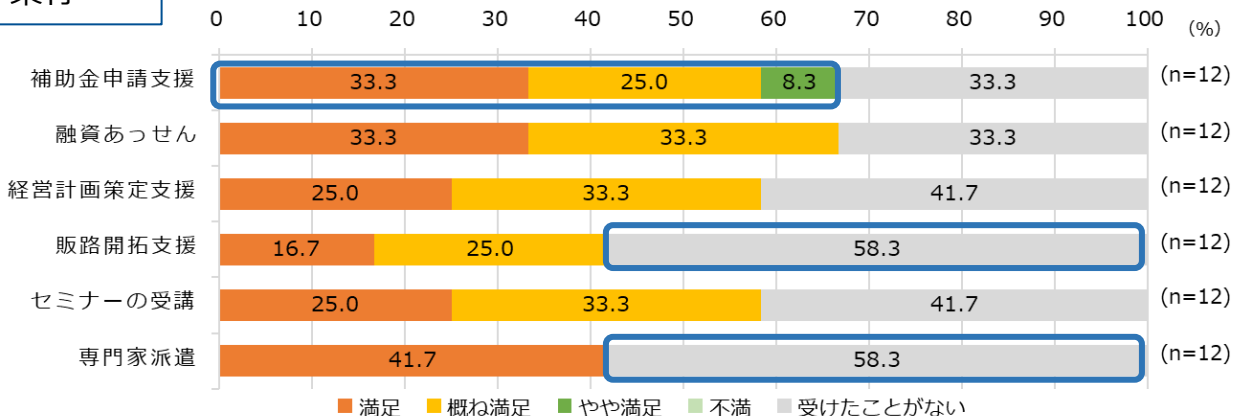
国頭村



大宜味村



東村



Q5. 支援策への満足度

【Q5の過去に受けた各支援策において「満足」と回答した業種別の割合（参考）】

国頭村

			問5. 過去に受けた支援策とその満足度					
属性		回答数	補助金申請支援	融資あつせん	経営計画策定支援	販路開拓支援	セミナーの受講	専門家支援
業種	製造業	5	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0
	建設業	6	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	小売・卸売業	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	サービス業	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	飲食・宿泊業	5	80.0	60.0	60.0	20.0	40.0	40.0

大宜味村

			問5. 過去に受けた支援策とその満足度					
属性		回答数	補助金申請支援	融資あつせん	経営計画策定支援	販路開拓支援	セミナーの受講	専門家支援
業種	製造業	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小売・卸売業	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
	サービス業	4	75.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	飲食・宿泊業	5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0

東村

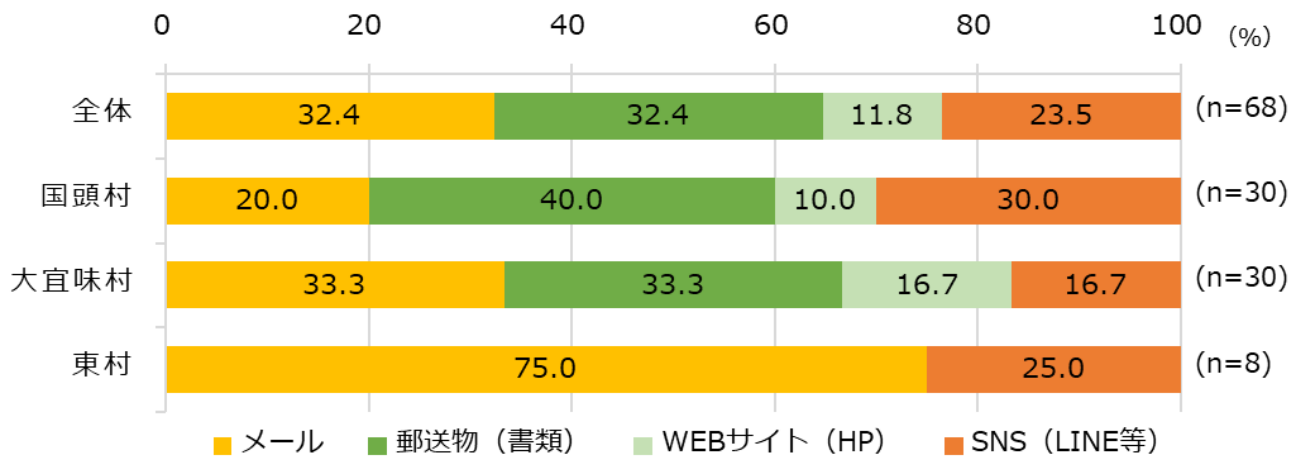
			問5. 過去に受けた支援策とその満足度					
属性		回答数	補助金申請支援	融資あつせん	経営計画策定支援	販路開拓支援	セミナーの受講	専門家支援
業種	製造業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0
	小売・卸売業	4	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0
	サービス業	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	飲食・宿泊業	4	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	75.0

Q6. 商工会への要望

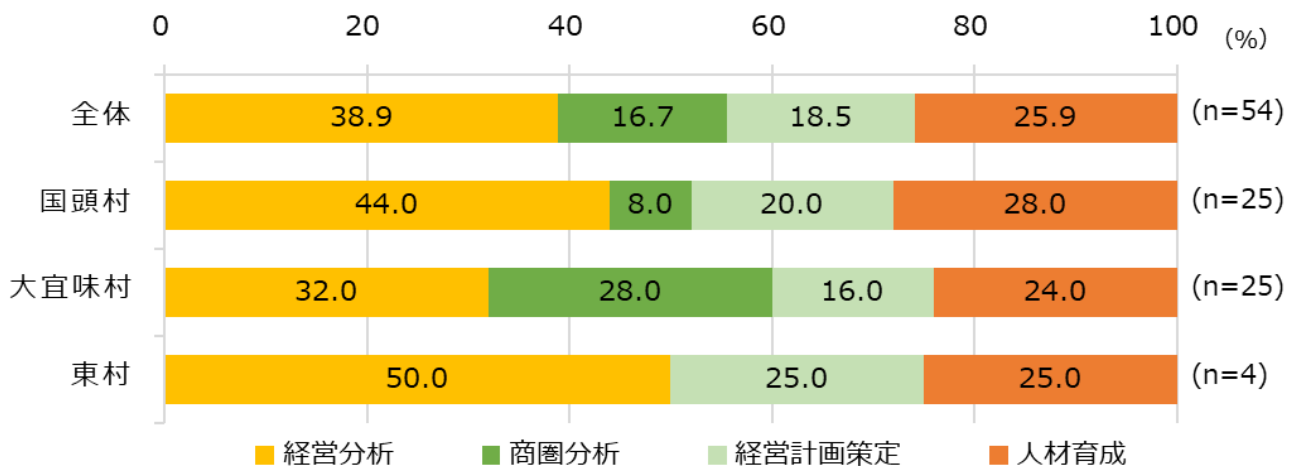
- (1)情報提供の方法について、全体では「メール」と「郵送物（書類）」の回答が最も多く32.4%、次いで「SNS（LINE等）」が23.5%、「WEBサイト（HP）」11.8%となった。また、「その他」の方法として「訪問」での情報提供を求めるとの回答があった。
- (2)コンサルティング機能の強化について、全体では「経営分析」の回答が最も多く38.9%、次いで「人材育成」25.9%、「経営計画策定」18.5%、「商圈分析」16.7%となった。また、「その他」にて「資金調達」へのコンサルティングを求めるとの回答があった。

Q6. 今後商工会に求めることはどのようなものですか※複数回答可

(1) 各種支援制度、補助制度等の情報提供（案内）の方法



(2) 経営計画策定などのコンサルティング機能の強化

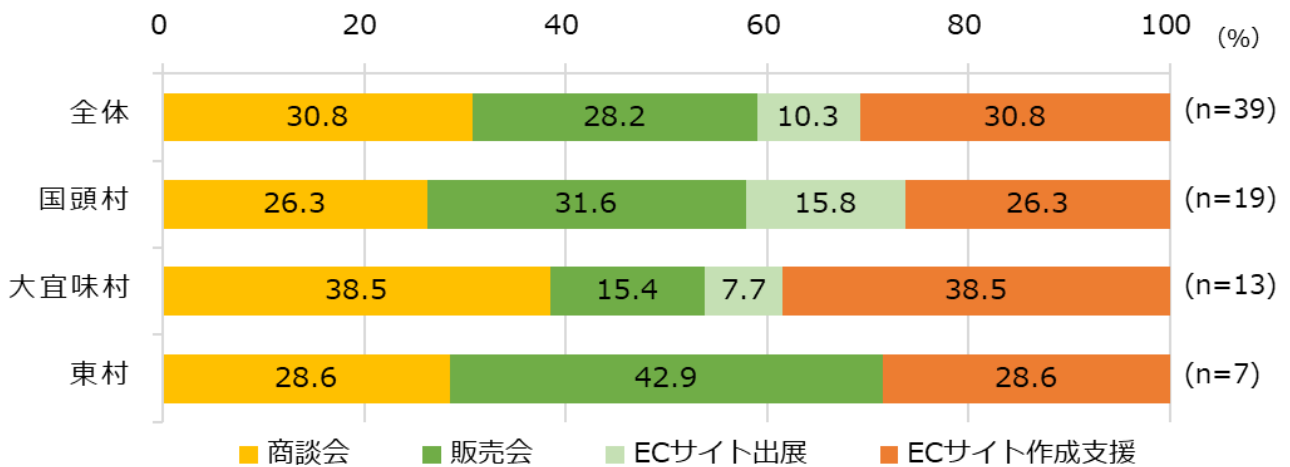


Q6. 商工会への要望

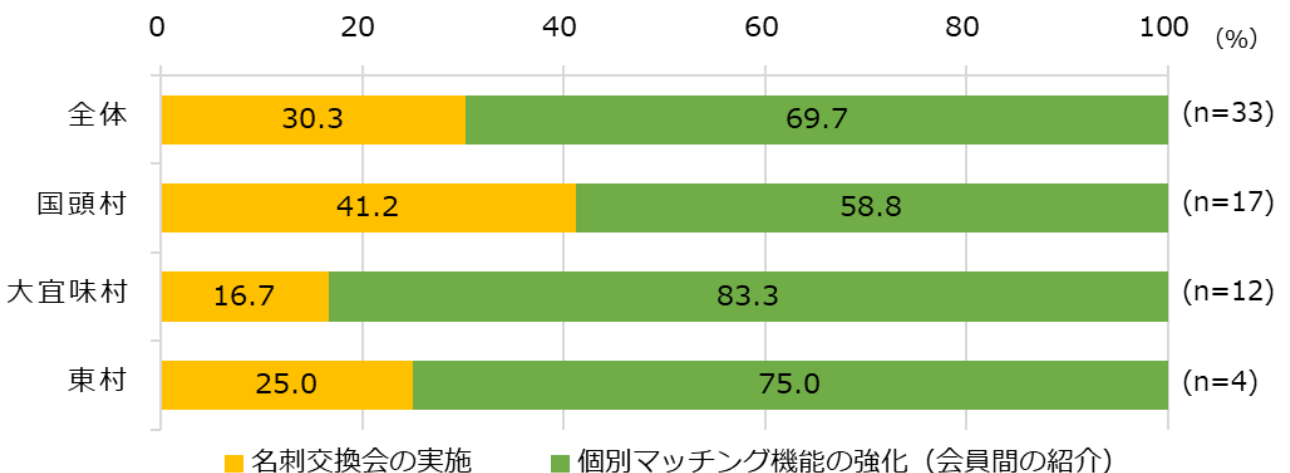
- (3)販路開拓支援の強化について、全体では「商談会」と「ECサイト作成支援」の回答が最も多く30.8%、次いで「販売会」が28.2%、「ECサイト出展」10.3%となった。
- (4)ビジネスマッチング機能の強化について、全体では「個別マッチング機能の強化（会員間の紹介）」の回答が最も多く69.7%、次いで「名刺交換会の実施」30.3%、となった。

Q6. 今後商工会に求めることはどのようなものですか※複数回答可

(3) 商談会・販売会等の販路開拓支援の強化



(4) 地域内のビジネスマッチング機能の強化

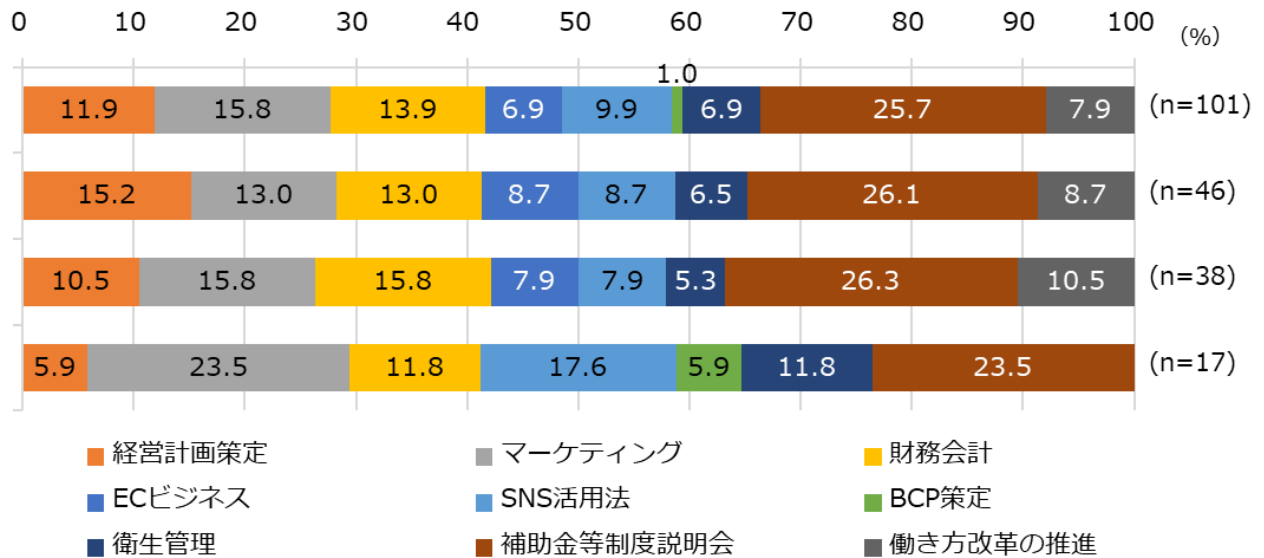


Q6. 商工会への要望

- (5)セミナー等の開催について、全体では「補助金等制度説明会」の回答が最も多く25.7%、次いで「マーケティング」が15.8%、「財務会計」13.9%、「経営計画策定」11.9%となった。また、「その他」のテーマとして「PC講習」を求めるとの回答があった。

Q6. 今後商工会に求めることはどのようなものですか※複数回答可

(5) テーマ別セミナー等の開催



Q7. その他ご要望（自由記述）

- その他、ご要望に関する自由記述においては、「企業と状況に応じたサポート」、「行政への要請」、「インスタ運用」に関するコメントの他、各商工会に対する感謝のコメントが多く寄せられている。

Q7. その他、商工会へのご要望などがあれば自由にご記入ください。

業種	回答（自由記述）
製造業	<ul style="list-style-type: none">・ 会員企業の理解と、その状況に応じたサポート、フォローアップが欲しい。
建設業	<ul style="list-style-type: none">・ 行政に対して公共工事を大幅に増やすよう強く要請してほしい。・ いつもお世話になって、助かっています。
小売・卸売業	<ul style="list-style-type: none">・ 良くしてもらっているので何も言うことはない。・ 経営革新や、ものづくり補助金など親身にご指導くださいありがとうございます。
サービス業	<ul style="list-style-type: none">・ いつも丁寧に対応して頂き心から感謝しています。お陰様で新事業が上手く進んでいます。・ いつもお世話になっております。セミナーや経営相談で必要なことを教えて頂き助かっています。今回のアンケートに記入するために昨年度の売上と比較し「利益が伸びている」という事実が気が付くことができました。このようなアンケートの機会も有益だと感じました。今後ともよろしく願いいたします。
飲食・宿泊業	<ul style="list-style-type: none">・ インスタの運用について学びたい。・ いつも助かっています、ありがとうございます。・ 十分に協力して頂いているので満足している。・ 満足しています。

(1) 全体概要

■ 経営状況の変化について

- 売上額について、「昨年度と比較して売上が増加」と回答した事業者が全体の約半数で、復調傾向が見られる一方、「昨年度と比べて売上が減少」と回答した事業者が全体の21.1%となっている。
- 業種別で見ると、「建設業」が売上額・経常利益ともに減少している割合が高いが、地域によって多少傾向が異なることから、各地域の状況に応じた対応が求められる。

■ 変化の要因について

- 変化の要因として地域別で見ると、東村は「顧客の増加」が売上増加の要因とする割合が高く、国頭村は「売上の増加」が経常利益増加の要因とする割合が高い。

■ 経営課題について

- 経営上の課題として「原材料・仕入価格の値上げ (68%)」、「光熱費の値上げ (60%)」の2つが顕著であり、各地域において、価格高騰によるコストの増大が経営に大きな影響を与えている。

■ 支援策への満足度について

- 支援策への満足度について地域別で見ると、国頭村や大宜味村に比べて、東村の事業者の方が各支援メニューを受けた経験のある割合と、その満足度が高い傾向にある。
- 一方で、「販路開拓支援」や「専門家派遣」など、これまでに受けた経験のない割合が高い支援策も各地域に共通してある。

■ 商工会への要望について

- (1)情報提供の方法については「メール」と「郵送物（書類）」の要望が最も多く32.4%、次いで「SNS（LINE等）」23.5%、「WEBサイト（HP）」11.8%となっている。
- (2)コンサルティング機能の強化については、「経営分析」の要望が最も多く38.9%、次いで「人材育成」25.9%、「経営計画策定」18.5%となっている。
- (3)販路開拓支援の強化については「商談会」と「ECサイト作成支援」の要望が最も多く30.8%、次いで「販売会」が28.2%、「ECサイト出展」10.3%となっている。
- (4)ビジネスマッチング機能の強化については「個別マッチング機能の強化（会員間の紹介）」の要望が最も多く69.7%、次いで「名刺交換会の実施」30.3%となっている。
- (5)セミナー等の開催について、全体では「補助金等制度説明会」の回答が最も多く25.7%、次いで「マーケティング」が15.8%、「財務会計」13.9%となっている。

(2) 見えてきた課題

- 北部3村の事業者においては、昨年度と比較して売上が増加した事業者が全体の約半数と復調傾向が見られるが、売上が減少している事業者も一定数おり、各地域の状況に応じた対応が求められる。
- 経営上の課題として「原材料・仕入価格の値上げ (68%)」、「光熱費の値上げ (60%)」の2つが顕著であり、各地域において、価格高騰によるコストの増大が経営に大きな影響を与えており、対応が求められる。
- 支援策への満足度については、地域によって各支援メニューを受けた経験や満足度が異なっている他、「販路開拓支援」や「専門家派遣」など、これまでに受けた経験のない割合が高い支援策も各地域に共通してあり、事業者ニーズに沿った強化・改善が必要である。
- 商工会への要望については、「情報提供の方法」、「強化すべき支援策」、「セミナーテーマ」等について、それぞれで求められていることが明らかとなったことから、優先事項を定めた上での対応が必要である。

(3) 今後の取り組み方針（案）

① 各支援策の普及と事業者の状況に応じたコンサルティング機能の強化

商工会においては、事業者に対する様々な支援策が用意されている中、今回の調査結果から利用率の低い支援策があることが分かった。そもそも認知されていない可能性もあり、今一度、普及に向けた取り組みを検討する。また、事業者のタイプによって課題や必要とするサポートが異なることを把握した上で最適な支援メニューを提供する、コンサルティング機能の強化を行う。

② 変化の要因の把握と事例の共有

東村は「顧客の増加」が売上増加の要因とする割合が高く、国頭村は「売上の増加」が経常利益増加の要因とする割合が高いなど、地域によって変化の要因の割合が異なる。より具体的にその内容を明らかにし、他の事業者や他の地域において参考となる事例である場合は共有し、経営力強化や経営改善につなげる。

③ 外部専門家や支援団体の活用・連携

今回の調査により、国頭村・大宜味村・東村内の小規模事業者における現状や課題、要望などが見えてきた。今後、小規模事業者に対する支援を強化するにあたり、よろず支援拠点や事業者支援を得意とする会社などを活用し、商工会だけではどうしてもリソース不足となる部分を上手く補いながら進めたい。

別添①：令和5年度地域企業動向調査票